

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書をご紹介します。

参加報告

今の自分にできること

旭志中学校2年 森 心乃華さん



私は今回のプラチナ未来人財育成塾に参加し、「プラチナ社会を実現するために今、私たちが何をすべきなのか」「2050年どんな社会になってほしいか、また、自分はどうな立場で何を果たしたいか」を7人の先生の講義を聴き、考えました。今回の活動を通して心に残ったことは、菊池康紀先生の講義と兵法彩先生の講義の内容です。菊池先生の講義では、「10年、20年後を見据えながら、今を考えること」「固定観念を捨てて、考えること」が大切ということが心に残りました。今現在のことだけ考え生活をするとは持続可能な社会が損なわれます。地球温暖化が進み、地球に住むことができなくなるかもしれません。持続可能な社会の実現には、10年、20年後を見据え、今自分は何をすべきか考えることが大切です。菊池先生は、「信じてやり続けることができるくらい努力する」と言われていました。私は今まで周りに流され、すぐに自分の意見を変えてしまうことがよくありました。自分の思ったことが間違っているかもしれないと思い、自分を信じるのができませんでした。しかし、菊池先生の講義を聴いて意見をしっかりと伝えるために、自分に自信をもって発言できるように努力してい

こうと思っています。また、固定観念を捨て、考えることは差別やいじめをなくすことにもつながります。固定観念によってできることが限られるため、固定観念をなくし、個人の多様性を受け入れ認めることが大切だと思います。兵法先生の講義では、環境問題とリサイクル思考について学びました。その講義で「ゆりかごからゆりかごへ」という言葉がとても心に残りました。その言葉の意味は、作る、使う、捨てるという従来の仕組みではなく、使ったものが生まれ変わって循環する仕組みのことを表しています。実は、環境は自然環境ではなく、私たちの日常生活を取り巻く全てのものを環境といえます。それを区分で分けた中の一つに自然環境があります。人類が資源を利用するスピードが地球の資源を供給する量を超えた場合や、人類が環境を汚染するスピードが地球の浄化能力を超えたとき、環境問題になります。例えば、地球が1年間に5本の木を再生したとき、人類が1年間で20本の木を利用したら森林破壊になります。海などと同じです。浄化速度が1年間に2kgのとき、人類が汚染を10kg排出すると水質汚染につながりま

す。環境を破壊・汚染してしまったものを戻すこともできません。しかし、戻すことはできるけど、お金と時間がたくさん必要になってきます。そのため、事前に対策をすることが最善です。製品・サービスのライフサイクルには生産者と消費者が関係しているから「つくる責任・使う責任」を意識することが重要だと分かりました。講義後のグループワークでは、「2050年どんな社会であってほしいか、そのためにしなければならぬ行動」を班の人やチューターと一緒に考えました。今までは自分の意見を出すことが少なかったけど、グループワークでは自分の意見を出すことができ、他の人の意見も聞いて私とは違う視点から見て考えることができました。一つの課題に対して視点を変えて多くの解決策を考えることが重要だと感じました。未来を見据え、私ができることを考え行動していきたいです。今の私は、何も考えずに生活をしてきたから、環境や世界に目を向け未来のために今できることを考え、行動していきたいです。そして、今回の経験をもとに自分の考えをしっかりと持ち、周りに伝えられる力を身に付けていきたいです。

個人部門
金賞



熊坂義治さん(富の原一)

個人部門
銀賞



坂本春男さん(北宮)

団体部門
銀賞



旭志出分区

団体部門
金賞



永花愛好会

市長激励賞



戸田島ボランティア

寄せ植え部門 優秀賞



江藤博子さん
(永)



積千香子さん
(下西寺)



田嶋すま子さん
(玉祥寺)

マイスター部門 優秀賞



小池真也さん
(富の原中央)



田嶋すま子さん
(玉祥寺)



10月31日に表彰式を行いました

表彰式後は意見交換会を実施。参加した受賞者の皆さんはガーデニングへの思いやノウハウ、苦労話などを話しながら交流を深めました。

今年は個人部門15点、団体部門16点、寄せ植え部門25点、マイスター部門8点、合計64点の応募がありました。4月1日～6月30日に本庁舎のロビーで市民投票を実施。投票者数は201人でした。個人部門・団体部門から金賞・銀賞を1点ずつ、寄せ植え部門から優秀賞3点、マイスター部門から優秀賞2点、入賞作品を除いた中から、江頭実市長より激励賞1点が選ばれました。来年度も実施を予定しています。ぜひ、ご応募ください。【問い合わせ先】都市整備課 ☎0968(25)7242

心を込めて育て上げた
10点の作品が受賞